株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL　0120-094-777（通話料無料） （受付時間　土・日・祝祭日を除く9:00～17:00）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL　https://www.gmb.jp （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。）
証券コード	7214

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT

GMB株式会社
〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
TEL. 0745(44)1911（代表）　FAX. 0745(44)1930

GMB株式会社

GMBREPORT
第58期 年次報告書

2019年4月1日▶2020年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第58期（2019年4月1日～2020年3月31日）の年次報告書をお届けいたします。

代表取締役社長 **松波　誠**

Q 当期の業績について、教えてください。

A 新製品の開発や販路拡大に取り組むも、費用増加が収益を圧迫。

GMBグループにおいては、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や販路拡大を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めてまいりました。しかしながら、欧州における新車用部品市場や米国を始めとした海外における補修用部品などの販売が伸び悩んだことに加えて、役員退職慰労金を含む人件費の増加や中国での環境対策費用の増加、韓国・中国における新車用部品の単価変動などの影響を受けました。さらに、米国子会社において、前期から続く大手販売先に対する取引採算の悪化の改善が図れなかったことに加え、資産評価や関税引き上げによる費用増加などの影響も受けました。

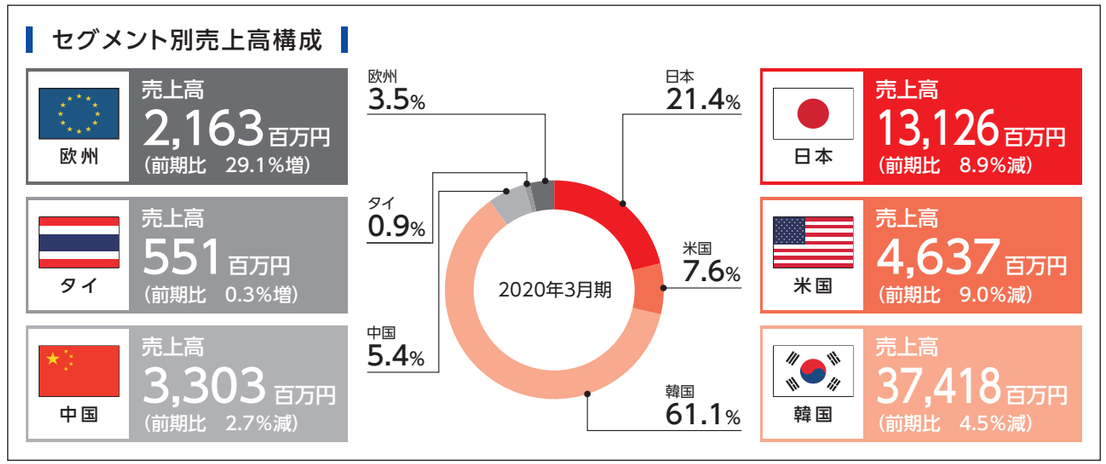
この結果、当連結会計年度の業績は、売上高が61,223百万円（前期比4.8％減）、営業損失は70百万円（前期は564百万円の利益）となり、経常損失は313百万円（前期は426百万円の利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は910百万円（前期は226百万円の利益）となりました。

Q 現在の経営環境について、お聞かせください。

A 新型コロナウィルス感染拡大の影響を含めた不透明感に対応。

世界経済は、中国経済では減速傾向が見られたものの、米国経済は引き続き堅調に推移し、欧州経済は軟調ながらも緩やかな回復を続けておりました。一方で自動車業界においては、電気自動車の新車販売が前年に比べて増加するなどしましたが、米国の新車需要に足踏みが見られ、中国や近年は成長を拡大していたインドなどで新車販売が前年に比べて減少するなど、新車需要は伸び悩みの兆しが見え始めました。また、その後の新型コロナウィルスの世界的な感染拡大により、世界経済や自動車業界に対する先行きの不透明感が強まっております。このような環境のなか、新車用部品市場においては、従来からの新製品の開発や販路拡大には継続して取り組むと同時に、徹底したコスト削減などを行うことで、更なる企業体質の強化に努めてまいります。補修用部品市場においては、新規市場の開拓や新会社設立を含む直接進出などに加え、不採算取引の見直しなどにより収益性を強化してまいります。GMBグループ一丸となり、新型コロナウィルス感染拡大の影響を含めた不透明感に対応してまいります。

セグメント別売上高構成



Q 配当方針について、教えてください。

A 内部留保を確保しつつ、安定配当継続の方針。

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、2020年3月期は年間40円の配当を維持いたしました。今後もこの方針を継続していく方針ではありますが、新型コロナウィルスの感染拡大による業績への影響を予想することが困難であることから、2021年3月期の配当予想は「未定」とさせていただいております。今後、業績予想の合理的な算定が可能となった時点で、業績動向を勘案した配当予想を公表する予定であります。

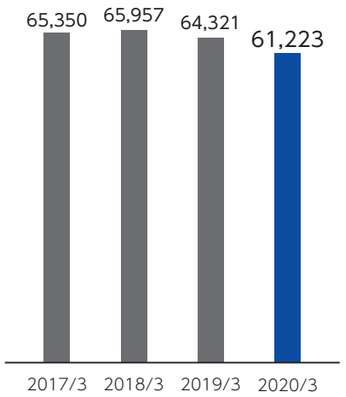
TOPICS

GMB Sales & Marketing Officeを設立

- 補修用部品関連の営業体制強化のため、2020年1月、大阪市内に設立いたしました。
- 大阪市内の取引先との関係深耕や人材獲得などの効果を見込んでおります。

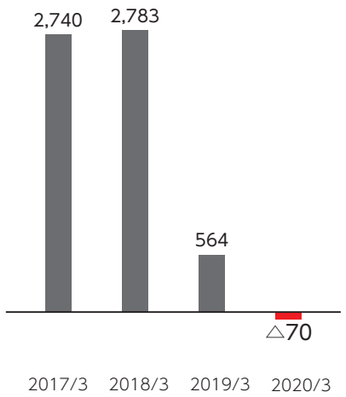
売上高

(百万円)



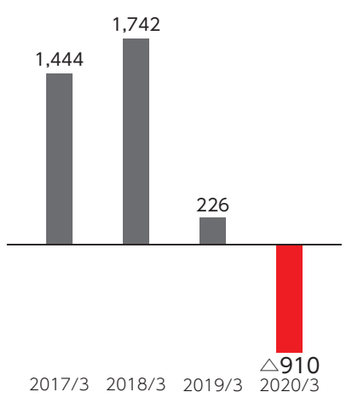
営業利益又は営業損失(△)

(百万円)

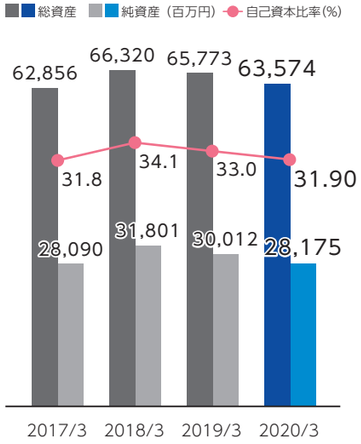


親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)

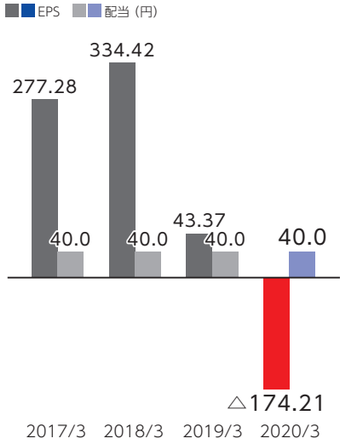
(百万円)



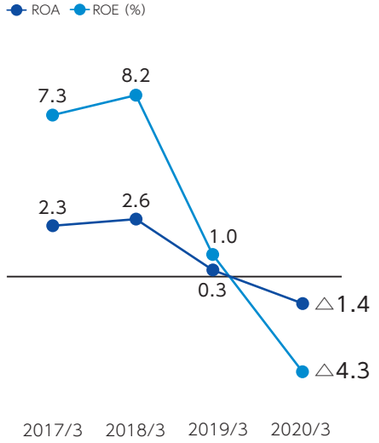
総資産／純資産／自己資本比率



EPS／配当

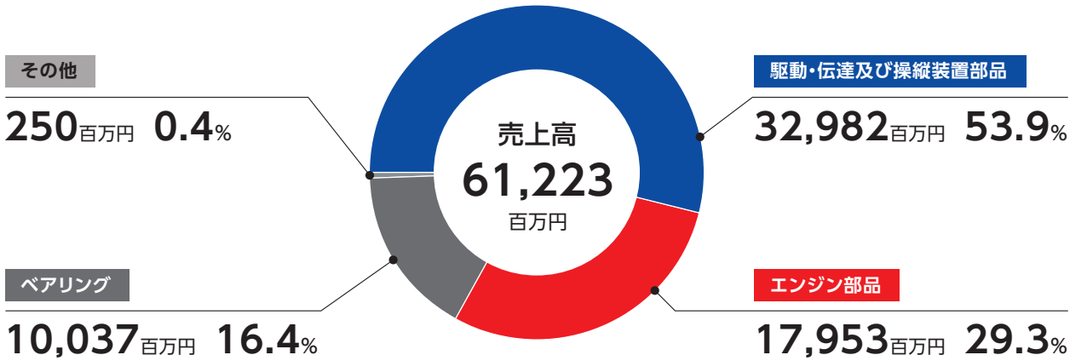


ROA／ROE



GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系やエンジン部品といった多様な機能部品を、新車用部品と補修用部品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。

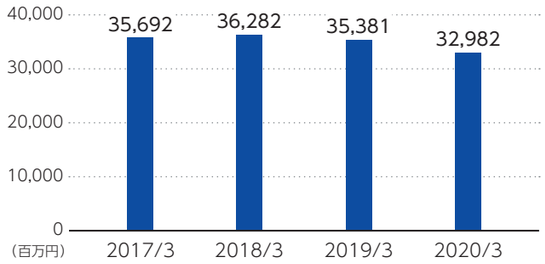
製品分類別売上高構成（2020年3月期）



駆動・伝達及び操縦装置部品

欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの販売が減少しました。

売上高 32,982百万円 前期比 6.8% 減

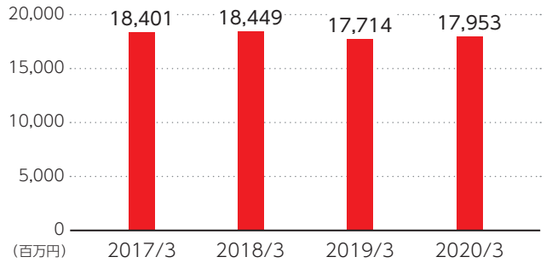


主な製品

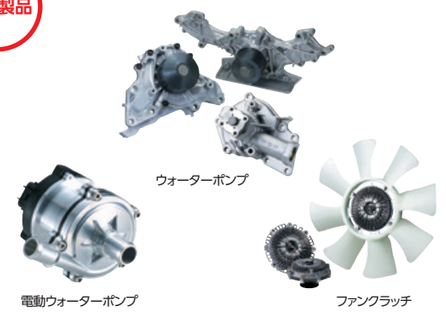
エンジン部品

韓国で電動ウォーターポンプの販路拡大を進めるなどしたことに加え、欧州の新車用部品市場におけるウォーターポンプやエンジン関連部品の販売が増加しました。

売上高 17,953百万円 前期比 1.3% 増



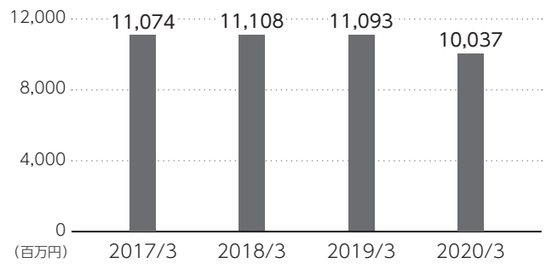
主な製品



ベアリング

海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少するなどしました。

売上高 10,037百万円 前期比 9.5% 減



主な製品

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期 2020年3月31日現在	前期 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	35,635	37,437
POINT ① 固定資産	27,938	28,335
有形固定資産	25,001	24,922
無形固定資産	214	527
投資その他の資産	2,722	2,885
資産合計	63,574	65,773

科目	当期 2020年3月31日現在	前期 2019年3月31日現在
負債の部		
流動負債	25,073	25,737
固定負債	10,325	10,022
負債合計	35,398	35,760
純資産の部		
株主資本合計	19,241	20,343
その他の包括利益累計額	1,035	1,334
非支配株主持分	7,899	8,334
純資産合計	28,175	30,012
負債・純資産合計	63,574	65,773

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	前期 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高	61,223	64,321
売上原価	52,001	54,206
売上総利益	9,222	10,115
販売費及び一般管理費	9,292	9,550
POINT ② 営業利益又は営業損失(△)	△70	564
経常利益又は経常損失(△)	△313	426
特別利益	38	25
特別損失	264	245
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△540	206
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△910	226

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	前期 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,382	2,758
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,171	△4,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	12	1,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	△206
現金及び現金同等物の増減額	232	△550
現金及び現金同等物の期首残高	4,991	5,541
現金及び現金同等物の期末残高	5,223	4,991
フリーキャッシュフロー	211	△1,552

当期のポイント

POINT ①

固定資産

45億円の設備投資を実施

当期は、ルーマニアの新工場建設や、韓国の電動ウォーターポンプ関連設備への投資を中心に、約45億円の設備投資を実施しました。

POINT ②

営業利益又は営業損失

海外販売の伸び悩みなどにより営業損失

欧州・米国での販売が伸び悩んだことに加え、人件費や環境対策費用などのコストアップ、更に米国子会社における取引採算の悪化の改善を図れず、70百万円の営業損失となりました。

ホームページのご案内

ホームページでも当社の会社情報や最新のIR情報がご覧いただけます。

▲トップページ **https://www.gmb.jp**

▲IR情報ページ **https://www.gmb.jp/corporate/ir_info/**

詳しい財務情報については、**IR情報ページ** をご覧ください。

株式の状況 (2020年3月31日現在)

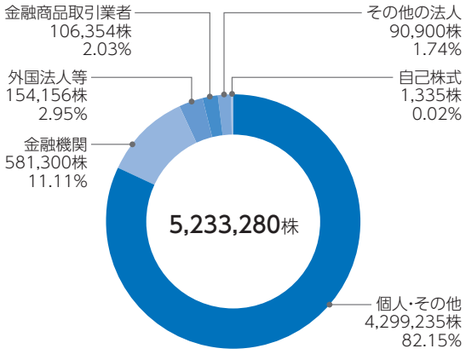
発行可能株式総数	19,000,000株
発行済株式の総数	5,233,280株
株主数	2,817名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松岡　信夫	1,083,432	20.7
松岡　栄子	237,567	4.5
GMB従業員持株会	160,570	3.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	152,700	2.9
松岡　祐広	124,813	2.4
金本　順子	120,406	2.3
松岡　祐吉	116,480	2.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	110,900	2.1
庄司　聖吾	104,078	2.0
具　綾子	84,813	1.6

(注) 持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況

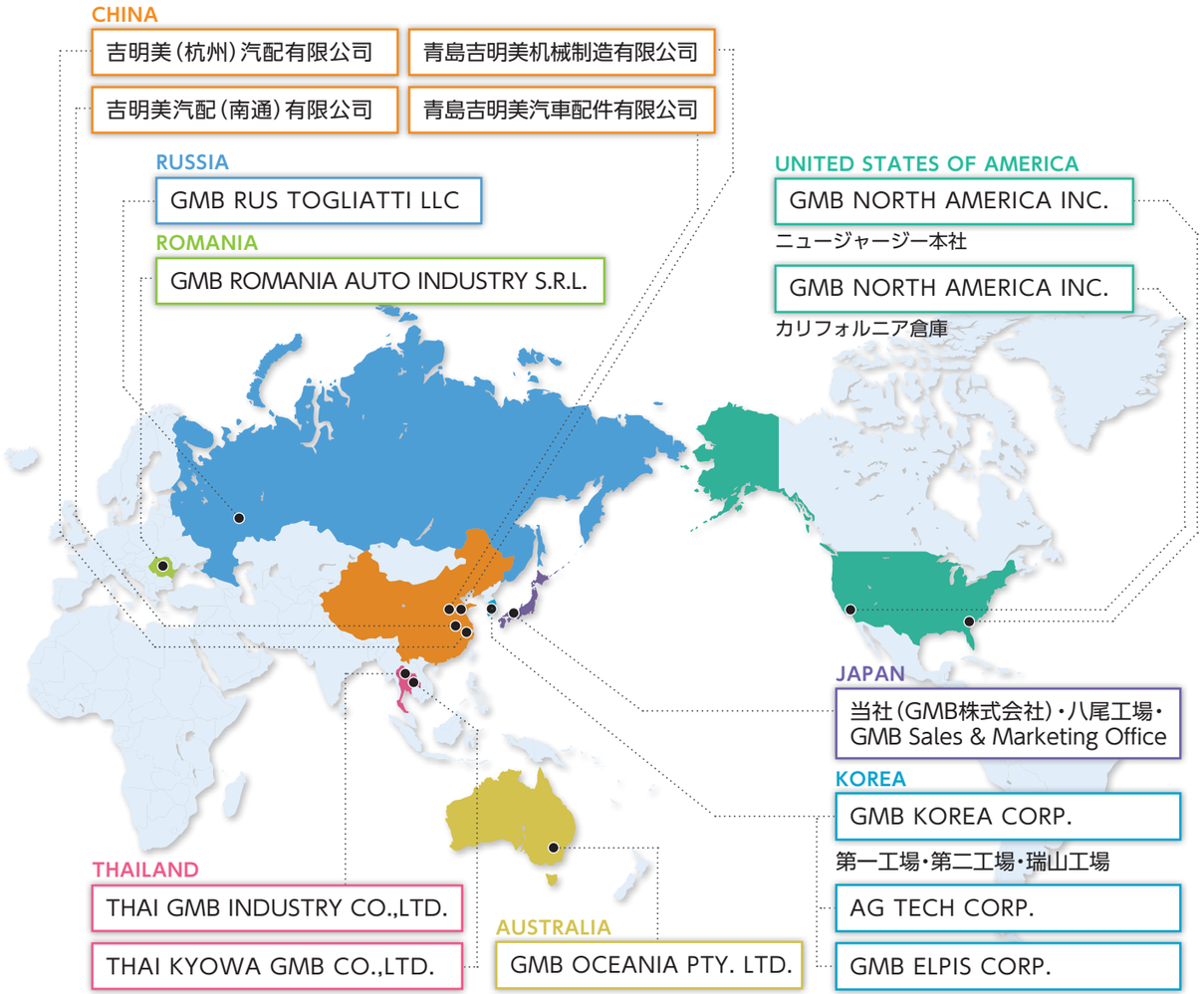


会社概要 (2020年3月31日現在)

商号	GMB株式会社
会社設立	1962(昭和37)年5月
資本金	847,444,580円
代表者	代表取締役社長　松波　誠
従業員数	連結　2,628名 ／ 単体　325名

役員 (2020年6月29日現在)

代表取締役社長	松波　誠
代表取締役専務	松岡　祐吉
常務取締役	善田　篤志
常務取締役	大瀧　民也
取締役	生駒　浩幸
取締役	芳村　朋信
取締役	中西　宏之
取締役	河田　一良
取締役	梁　亨恩
取締役	波多野　憲昭
常勤監査役	浦田　義寛
監査役	中川　雅晴
監査役	平山　菊二

事業所	本社・奈良工場 〒636-0295　奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3 TEL.(0745)44-1911(代)　FAX.(0745)44-1930 Web Site　https://www.gmb.jp
	八尾工場 〒581-0814　大阪府八尾市楠根町4丁目36番地3号 TEL.(072)997-1521(代)　FAX.(072)997-2481
	GMB Sales & Marketing Office 〒541-0046　大阪府大阪市中央区平野町2丁目3-7　アーバンエース北浜ビル12F TEL.(06)6206-5762(代)　FAX.(06) 6206-5763
グループ会社	GMB NORTH AMERICA INC.(アメリカ ニュージャージー州)
	GMB KOREA CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)
	AG TECH CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)
	GMB ELPIS CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)
	青島吉明美机械制造有限公司(中国 山東省莱西市)
	青島吉明美汽車配件有限公司(中国 山東省即墨市)
	吉明美(杭州)汽配有限公司(中国 浙江省杭州市)
	吉明美汽配(南通)有限公司(中国 江蘇省南通市)
	THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.(タイ プラチンブリ県)
	THAI KYOWA GMB CO.,LTD.(タイ プラチンブリ県)
	GMB OCEANIA PTY. LTD.(オーストラリア ニューサウスウェールズ州)
	GMB RUS TOGLIATTI LLC(ロシア サマラ州トリヤッチ市)
	GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.(ルーマニア アルジェシュ県)

GMBネットワーク (2020年3月31日現在)